

火災危険性を有するおそれのある物質に関する調査検討会（平成 26 年度第 1 回）

議事要旨

1 開催日時

平成 26 年 5 月 9 日（金）12 時 00 分から 14 時 00 分まで

2 開催場所

中央合同庁舎 7 号館（金融庁）13 階共用会議室（1320）

3 出席者

（1）委員（敬省略、順不同）

田村 昌三（座長）、岩田 雄策、芝田 育也、鶴田 俊、三宅 淳巳、
八木 伊知郎

※朝倉 浩一、新井 充（2 名欠席）

（2）オブザーバー

伊藤 聖、藤沢 久

（3）事務局

鈴木 康幸、鳥枝 浩彰、清水 崇一、熊澤 伸哲

4 配布資料

（資料 I - 1）委員等名簿

（資料 I - 2）開催要綱

（資料 I - 3）火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査検討報告書
（平成 25 度）の概要

（資料 I - 4）「火災危険性を有するおそれのある物質」の調査方法（案）

（資料 I - 5）「消防活動阻害物質」の調査方法（案）

（資料 I - 6）今後の検討会スケジュール（案）

〔参考 I - 1〕火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査検討報告書
（平成 25 年度）

〔参考 I - 2〕消防法令抜粋（消防法上の危険物の定義、試験方法等）

〔参考 I - 3〕一般化学物質の製造・輸入数量（24 年度実績）について

〔参考 I - 4〕消防法令抜粋（消防活動阻害物質関係）

5 委員等紹介

資料 I - 1 をもとに参加者の紹介をした。

6 座長選出

開催要綱(資料 I - 2)に基づく委員の互選により、田村委員が座長に選出された。座長より座長代理として、鶴田委員が指名された。

7 議事内容

(1) 「火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査検討会報告書（平成 25 年度）の概要」について

○事務局より資料 I - 3 をもとに説明が行われた。

(2) 「火災危険性を有するおそれのある物質」の調査方法（案）について

○事務局より資料 I - 4 をもとに説明が行われた。

【委員】流通量や輸入量が増えている物質等にも注視し、事故が起こる前から情報を入手してほしい。また、今年度中に起きた事故にも対応できるようにするべきである。

【事務局】幅広く情報を入手し対応していくつもりである。今年度中に起きた事故についても調査できるよう、調査業者に指示していく。

【座長】事故は勿論、柔軟に対応するようお願いしたい。

(3) 次の消防活動阻害物質について調査方法（案）について

○事務局より資料 I - 5 をもとに説明が行われた。

【座長】昨年度と同様にとのことですが、厚生労働省側で毒物及び劇物指定令の一部を改正するのはいつになるのか。

【オブザーバー】まだ決定ではないが、7月上旬あたりに改正する予定で検討している。

【座長】候補物質が定まった段階で消防活動阻害物質に指定するかどうか審議することとしたい。

(4) 今後のスケジュール（案）について

○事務局より資料 I - 6 をもとに説明が行われた。委員から特段の意見はなかった。

(5) その他

【事務局】第2回検討会の開催日について、予定は8月とし、本日欠席した委員の都合を確認し開催予定日とする。

以上